

交通不便地域（南旭ヶ丘町地域、藤沢台七丁目地域） における地域公共交通の取り組みについて

令和6年度 第1回
富田林市交通会議 資料5

目次

1.南旭ヶ丘町地域

2.藤沢台七丁目地域

1.南旭ヶ丘町地域

南旭ヶ丘町地域とは？

- 主催：南旭ヶ丘町公共交通導入委員会
- 活動地域：南旭ヶ丘町
- 人口：985人（令和6年3月末時点）
- 世帯数：448世帯 高齢化率：34.0%
- 地域の特徴：鉄道駅や路線バスの停留所から離れている



1.南旭ヶ丘町地域

経過

- 令和4年10月 公共交通に関するアンケートの実施
- 令和5年3月 地域にて公共交通の勉強会の開催
- 令和5年4月 「南旭ヶ丘町公共交通導入委員会」設置
- 令和5年5月～8月 委員会の会議を複数回開催
- 令和5年9月23日 第1回勉強会(ワークショップ)を開催
- 令和5年11月4日 河内長野市楠ヶ丘地域の乗合タクシー「くすまる」視察
- 令和5年10月から 公共交通に関するアンケート調査を実施
- 令和6年度 第2回勉強会(ワークショップ)の開催を予定

※地域では、上記以外にも、委員会の会議を複数回開催、広報誌の作成を行うなど、地域内の機運を高めるとともに、本格的に新しい公共交通の導入に向けて検討を進めている。



1.南旭ヶ丘町地域

◇交通に関する住民調査（アンケート調査）について

南旭ヶ丘町公共交通導入委員会では、南旭ヶ丘地域に居住する全世帯を対象に、公共交通利用の利便性を高め地域の活性化を図ることを目的とした、アンケート調査を実施した。
アンケートの主な項目については、以下の通りである。

- ・ 被験者属性：性年齢階層、運転免許保有状況、自家用車の利用状況 など
- ・ 外出目的や利用交通手段
- ・ 買い物先や頻度など
- ・ 病院の利用頻度など
- ・ 外出時の困難や公共交通の利用状況など
- ・ その他、自由意見

1.南旭ヶ丘町地域

アンケート回答状況

	配布対象数	有効回答者数	回収率
世帯数	366	262	71.5%
居住者数	989	533	53.8%

1.南旭ヶ丘町地域

性別



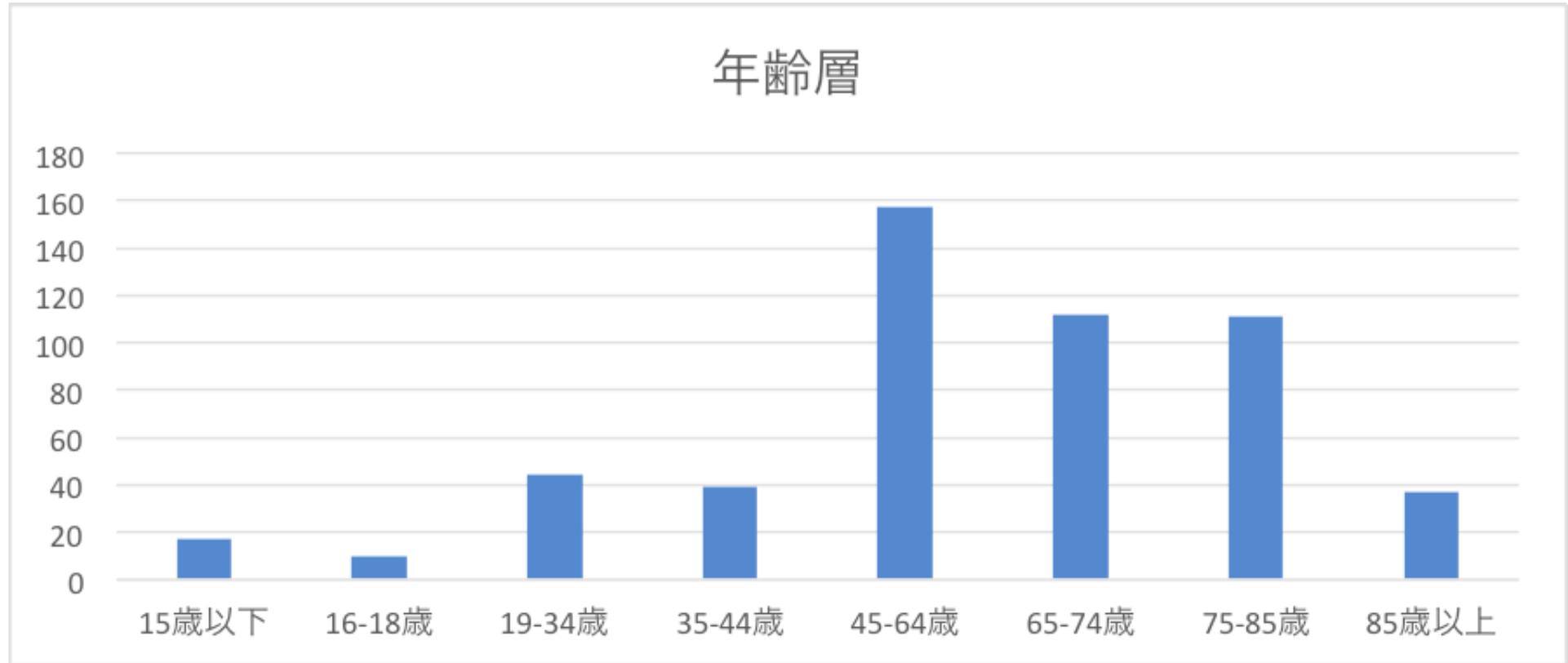
女性の方が回答が多かった。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

年齢

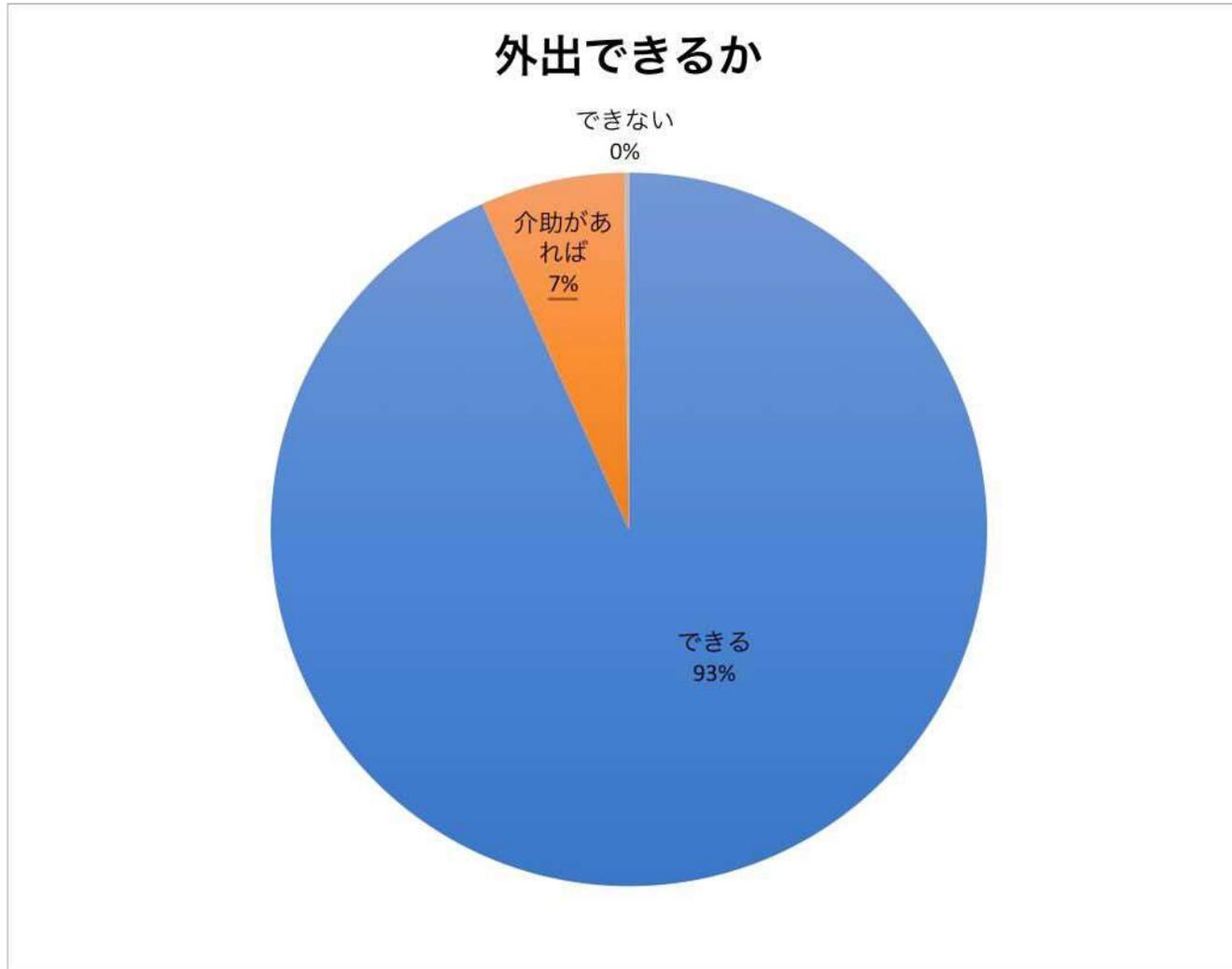
45歳以上の回答者が多い。



公共交通に関するアンケート調査の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

一人での外出について



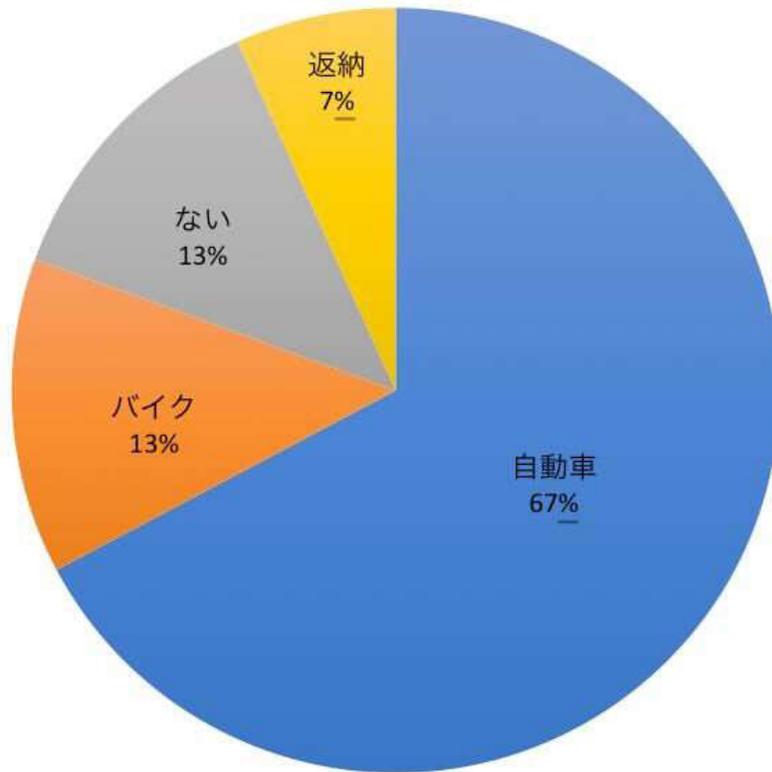
一人で外出できると回答された方が多数。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

運転免許の有無

運転免許

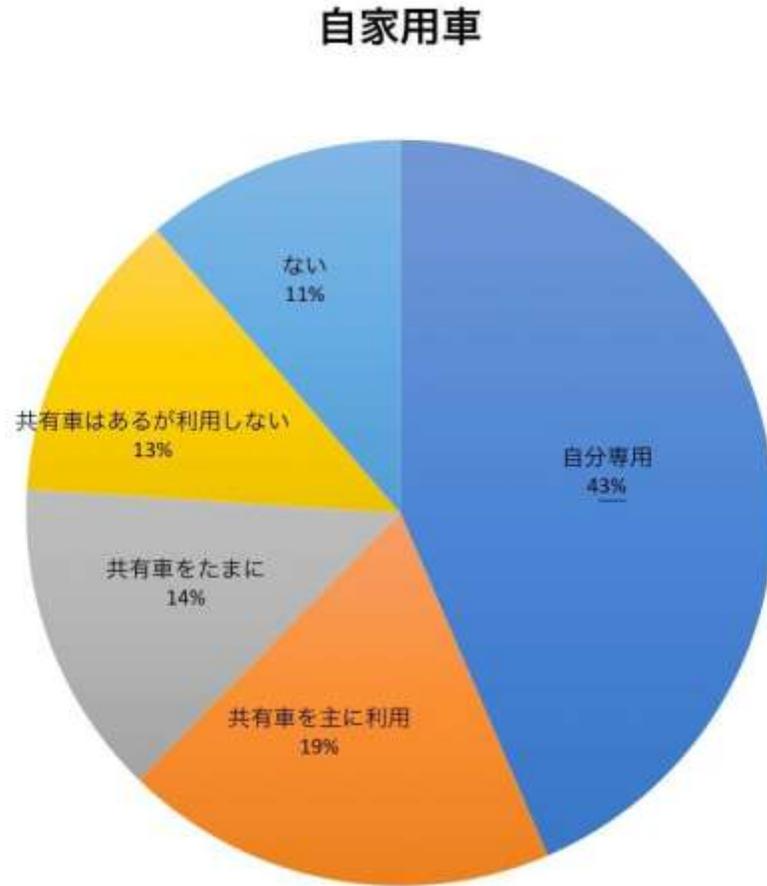


約7割の方が自動車の運転免許を保有する一方、約2割の方が未保有となっている。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

自家用車の有無



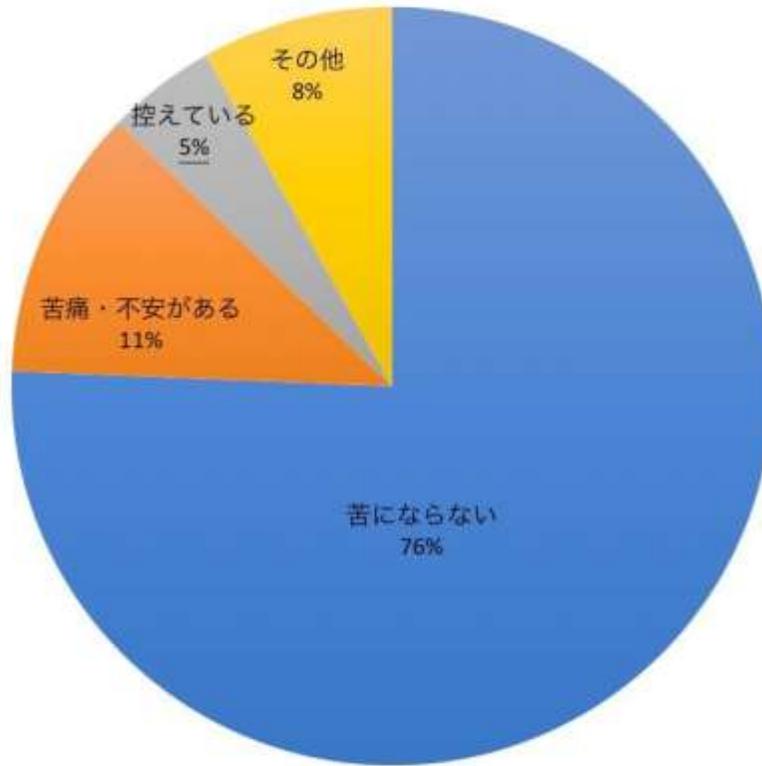
約4割が自分専用の車を有し、家族共有の車を利用可能な方を合わせると、約8割の方が自家用車があると回答。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

運転について

運転について



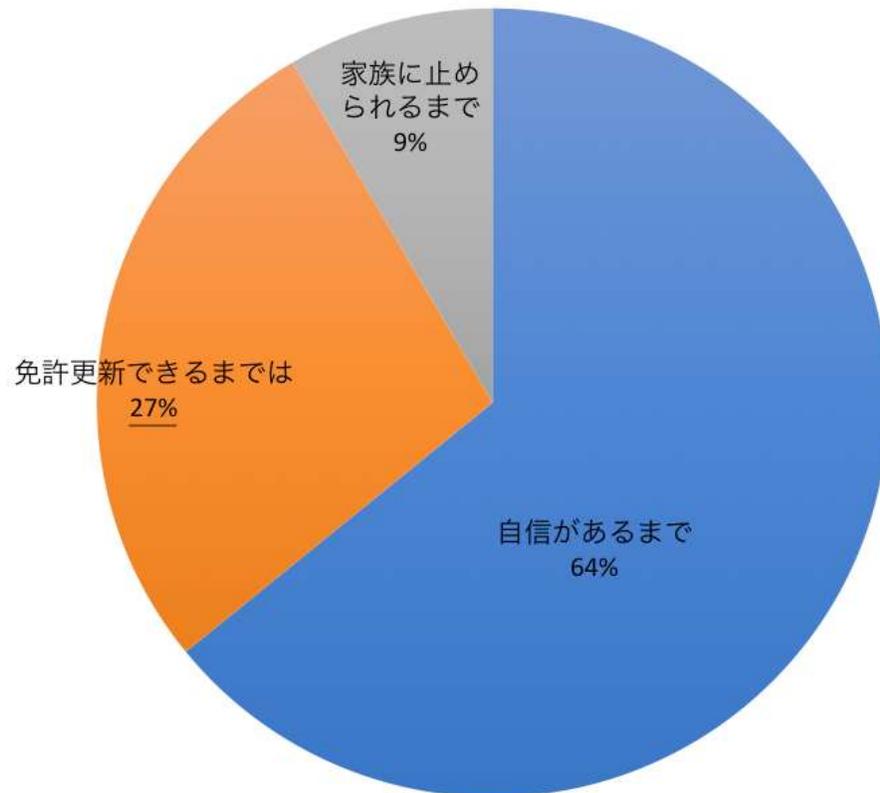
運転に何らかの不安を感じておられる方は16%である。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

いつまで、運転を続けたいか

いつまで運転するか



自信があるまで運転すると回答した方が64%であった。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

外出目的について

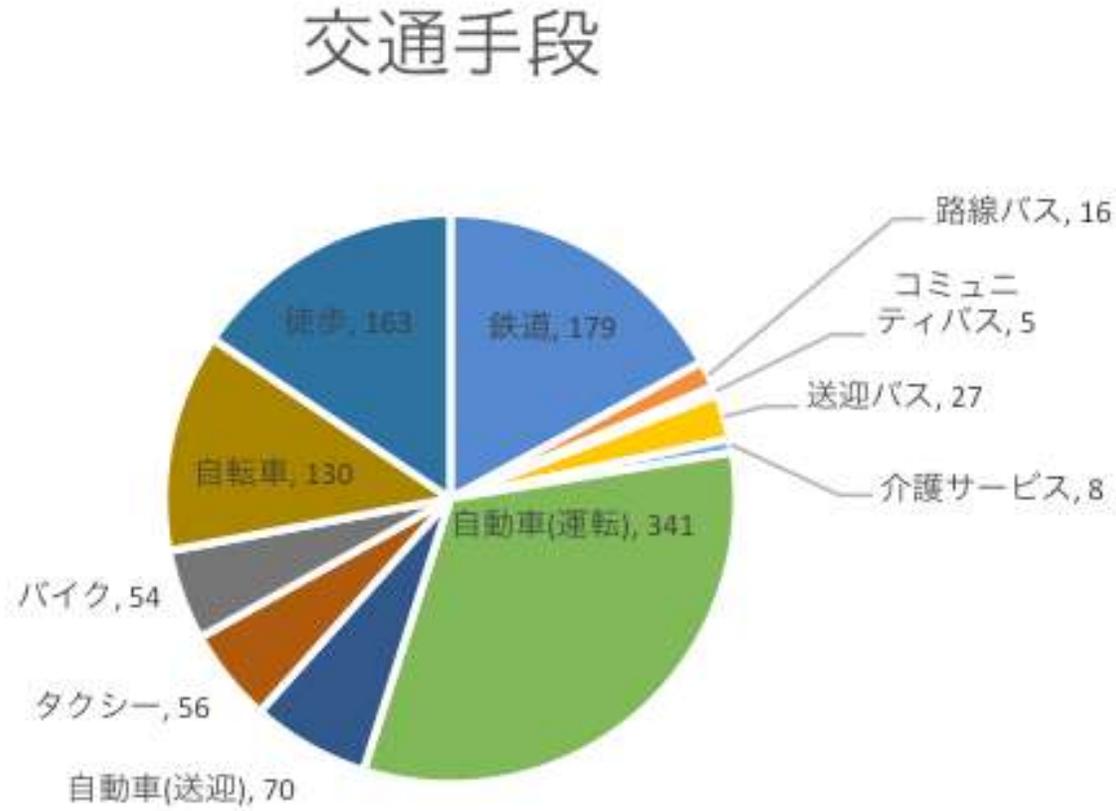


買物と通院で約半数となっている。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

外出時の交通手段について

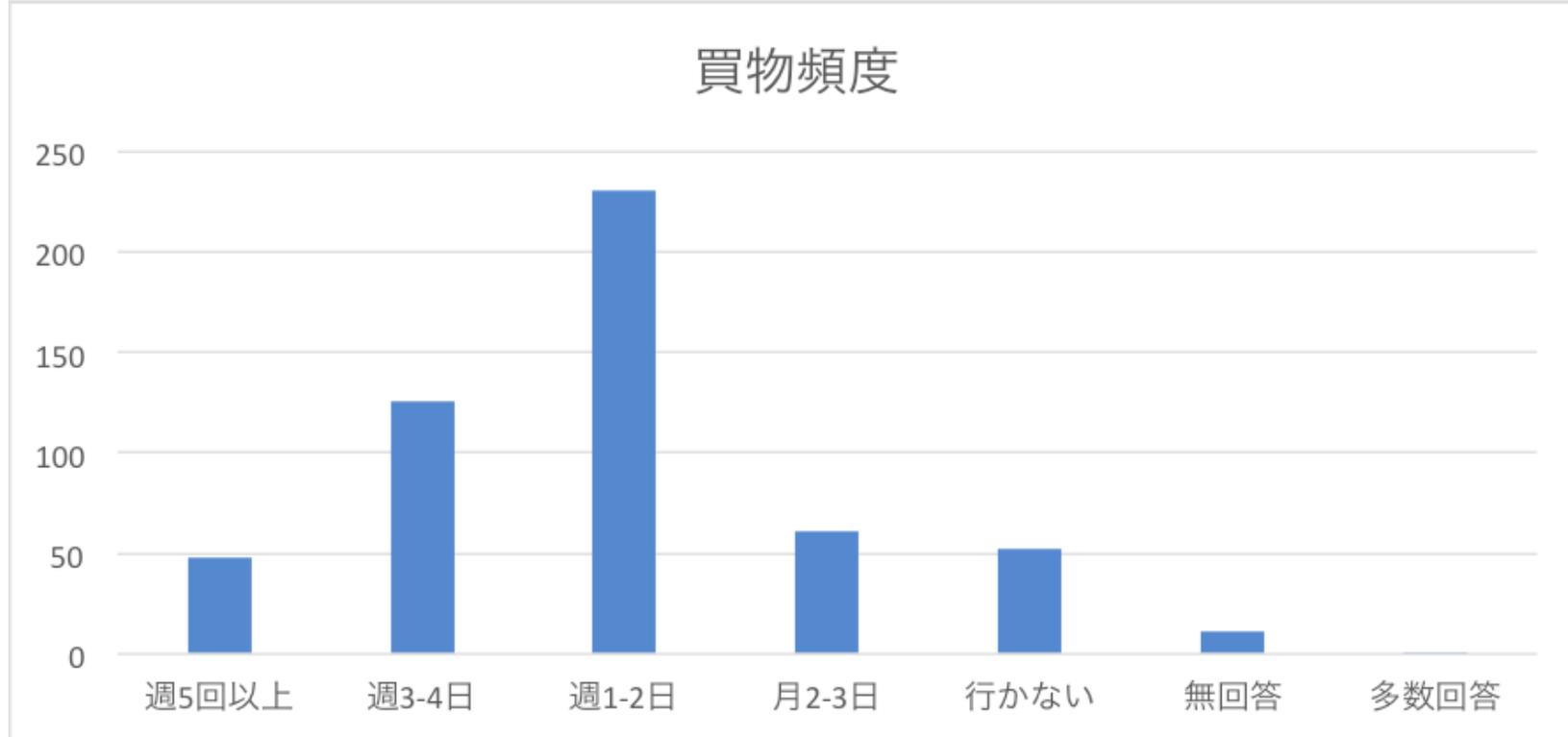


自家用車が最多だが、
鉄道、徒歩、自転車な
ども利用されている。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

買い物の頻度

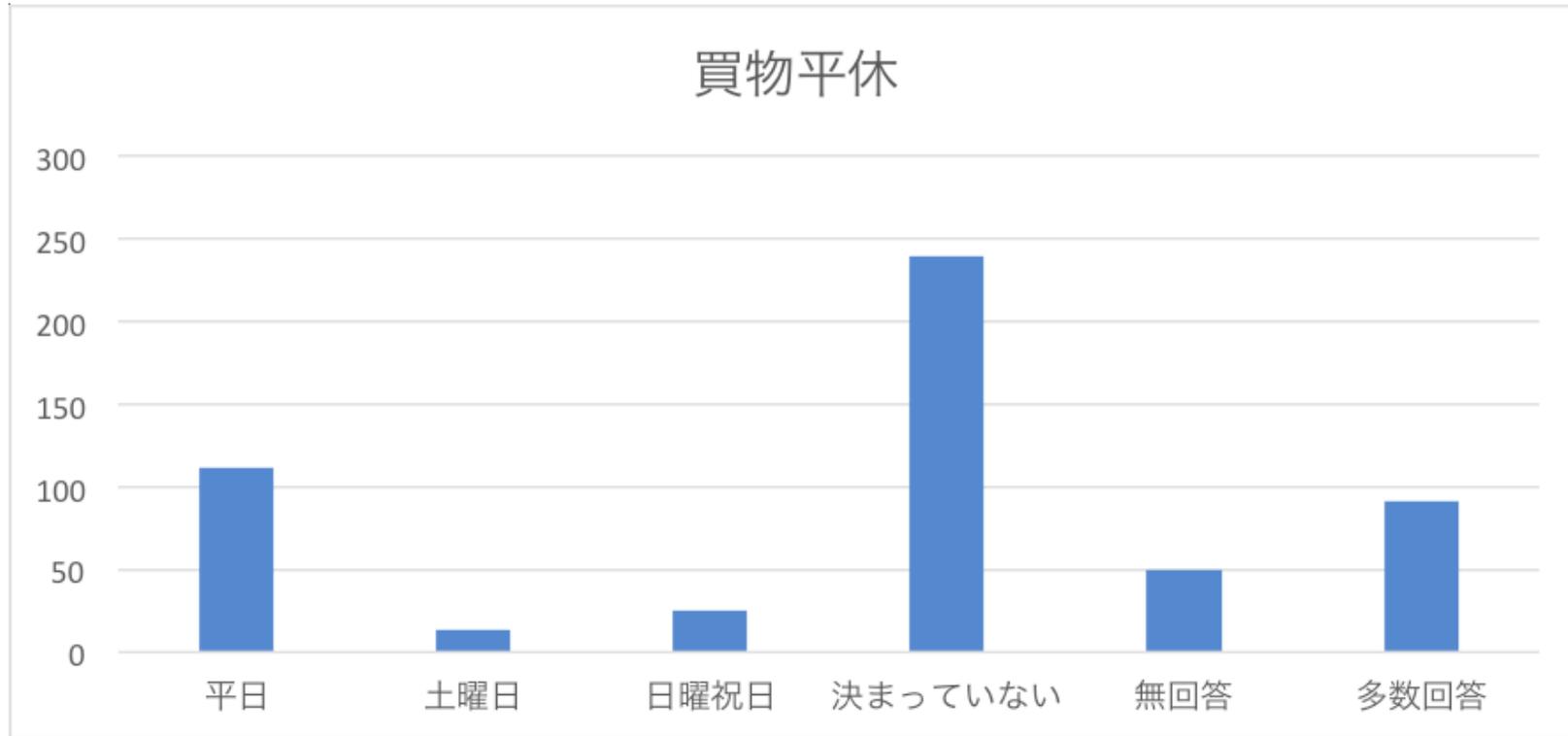


週1～2回が最も多い。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

買い物に行く曜日や時間帯

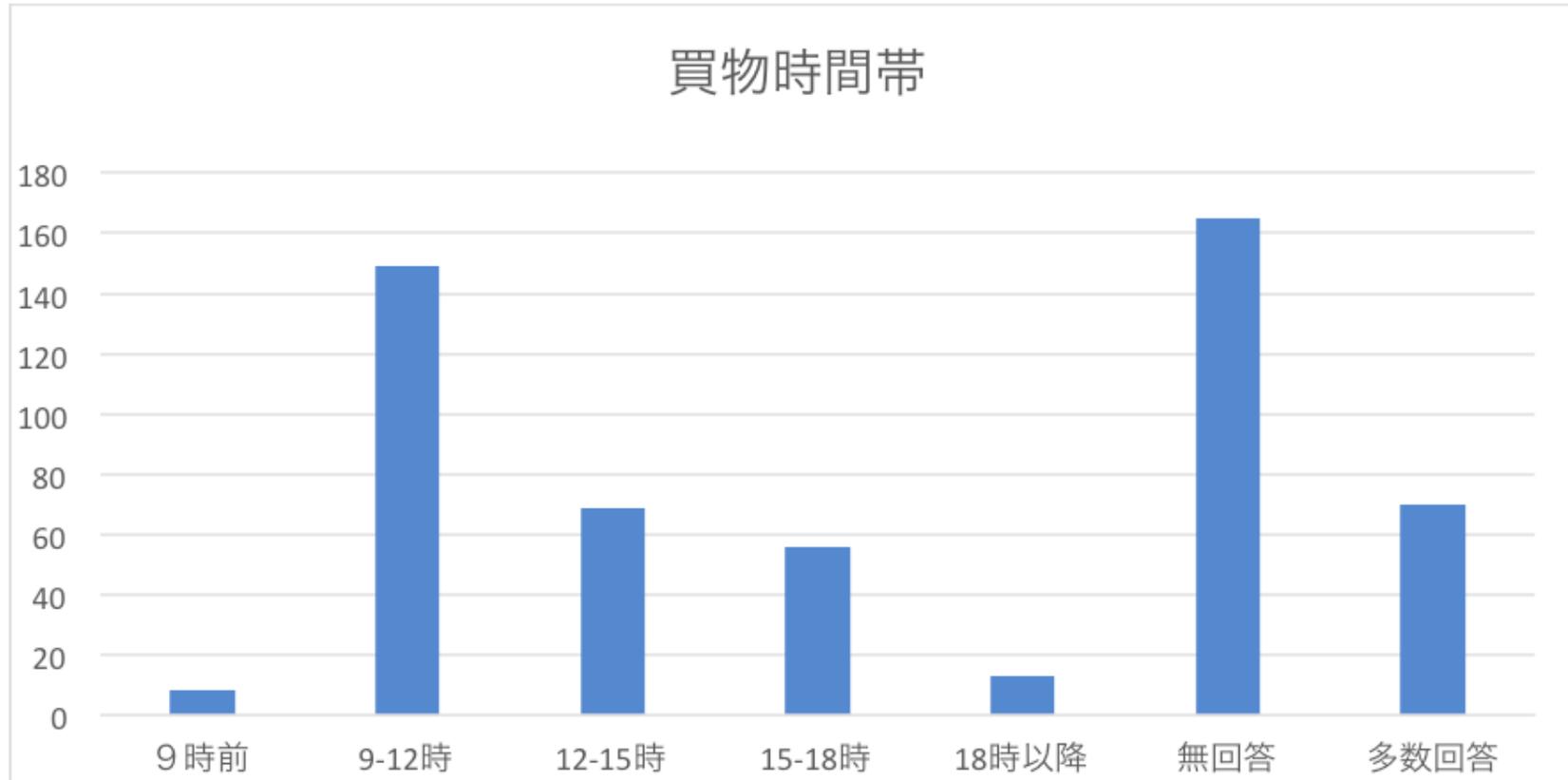


決まっていないとの回答が最も多く、次いで平日との回答が多い。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

買い物に行く曜日や時間帯

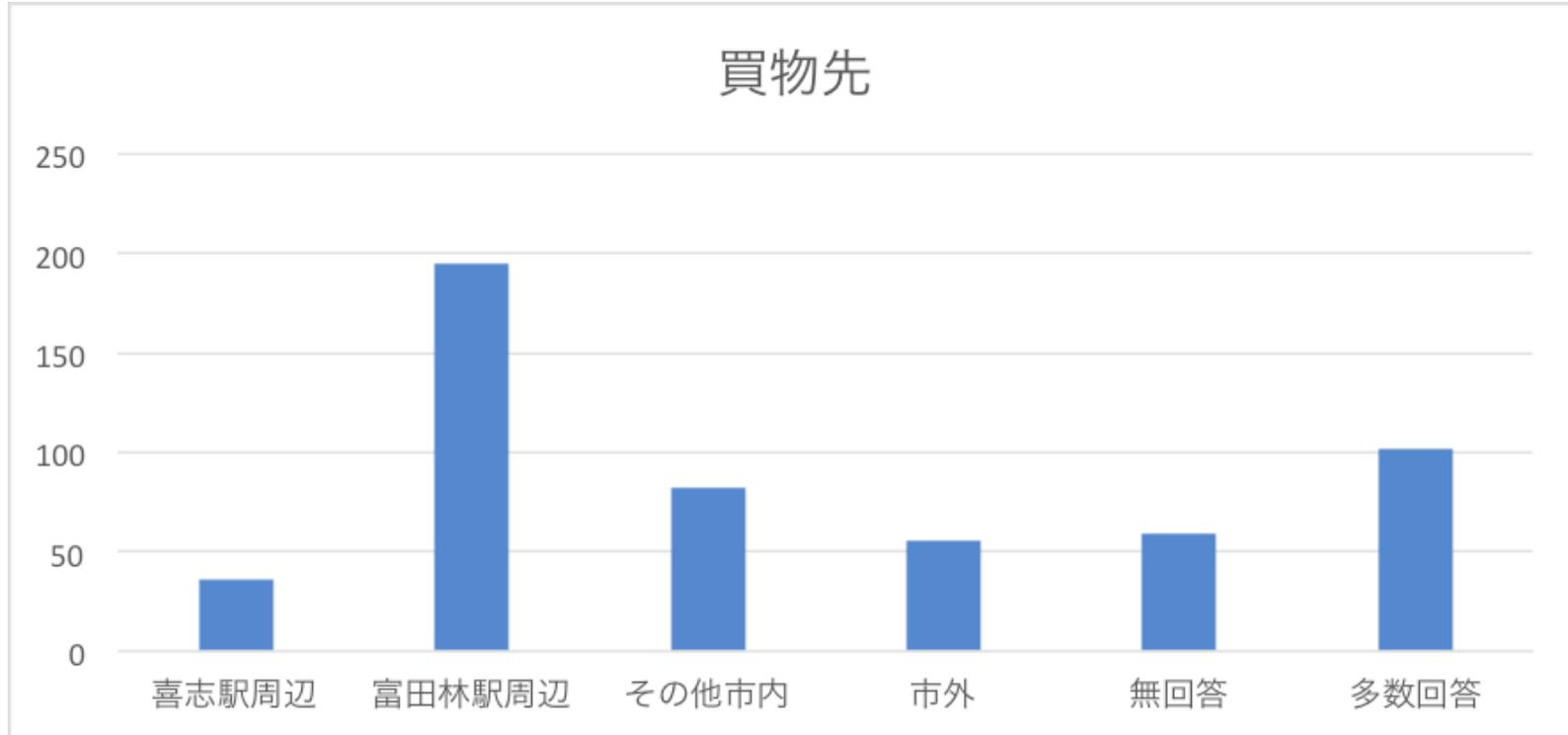


午前中との回答も多いが、無回答の回答も多く、決まっていなくても推測される。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

よく行く買い物先

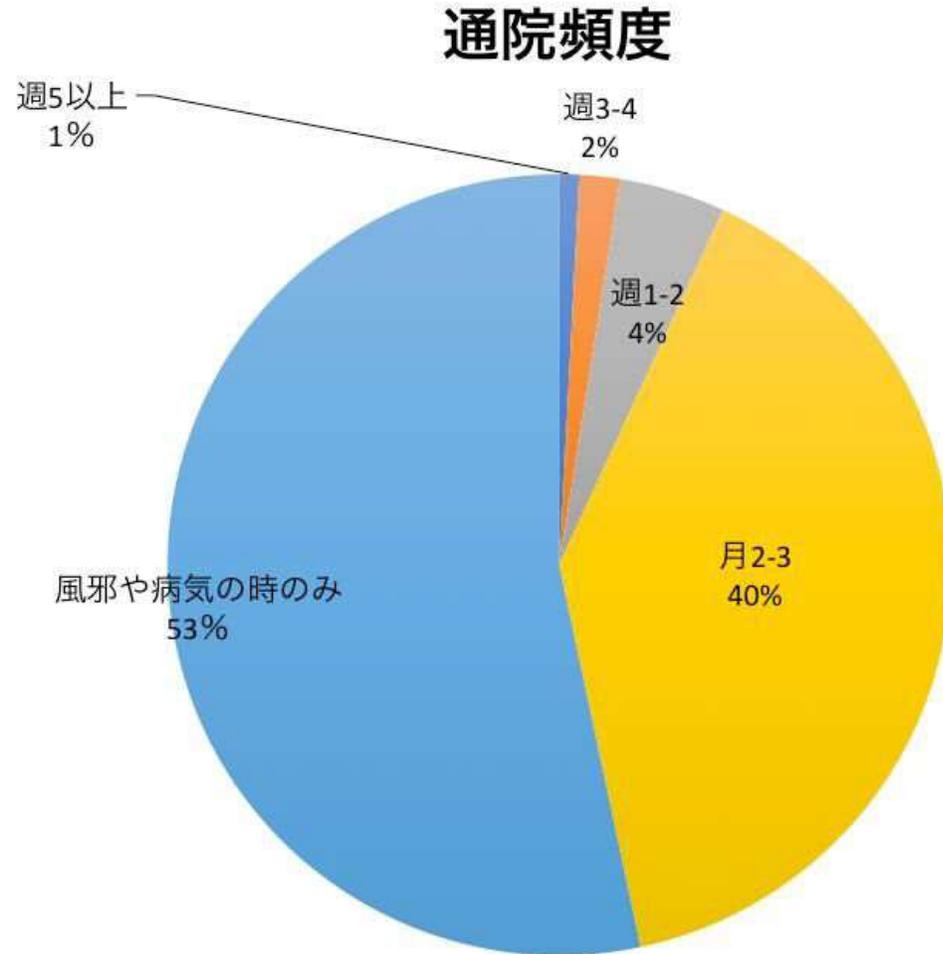


富田林駅周辺が最もよく利用されている。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

病院に行く頻度



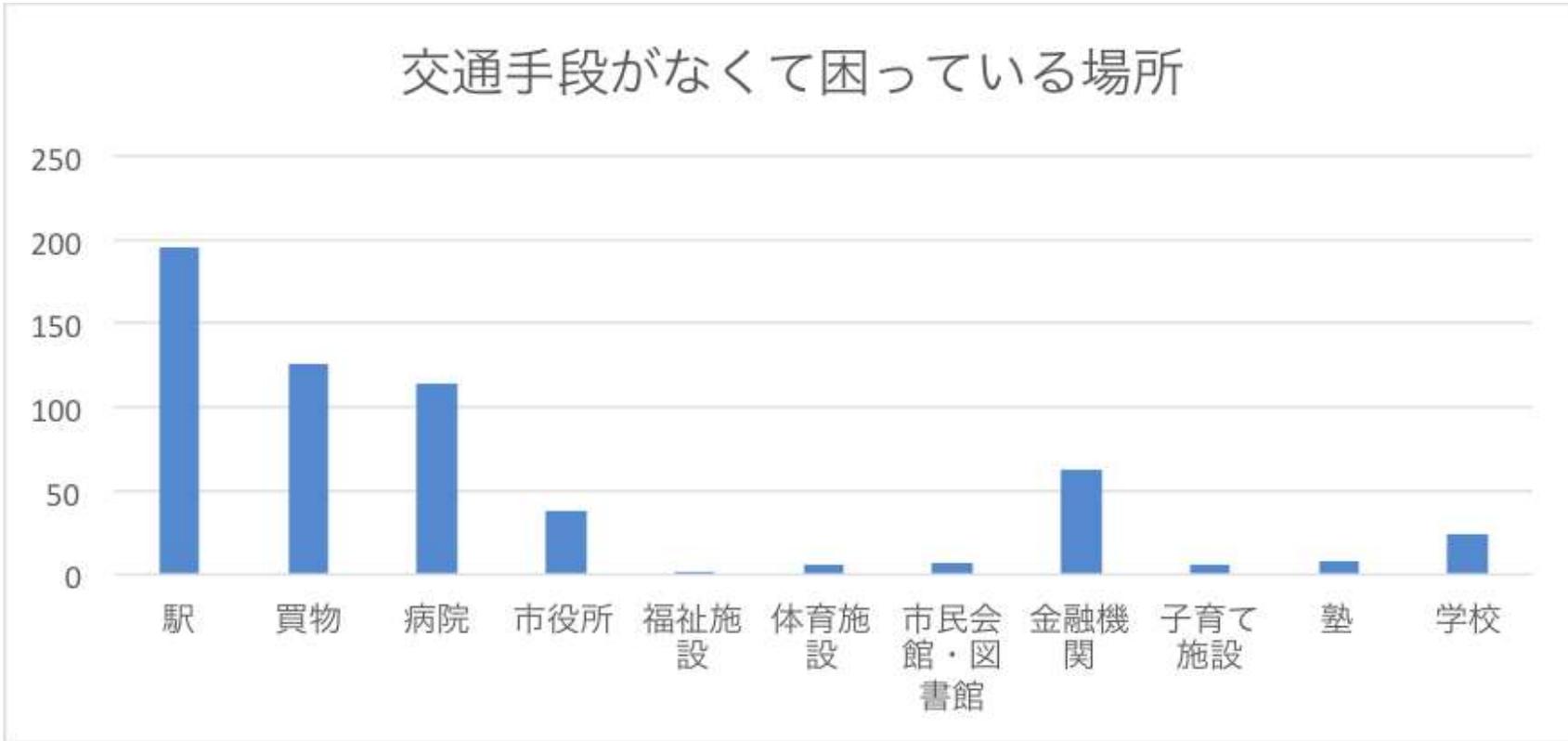
毎週通院される方は少ない結果となった。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

交通手段がなく困っている場所

交通手段がなくて困っている場所

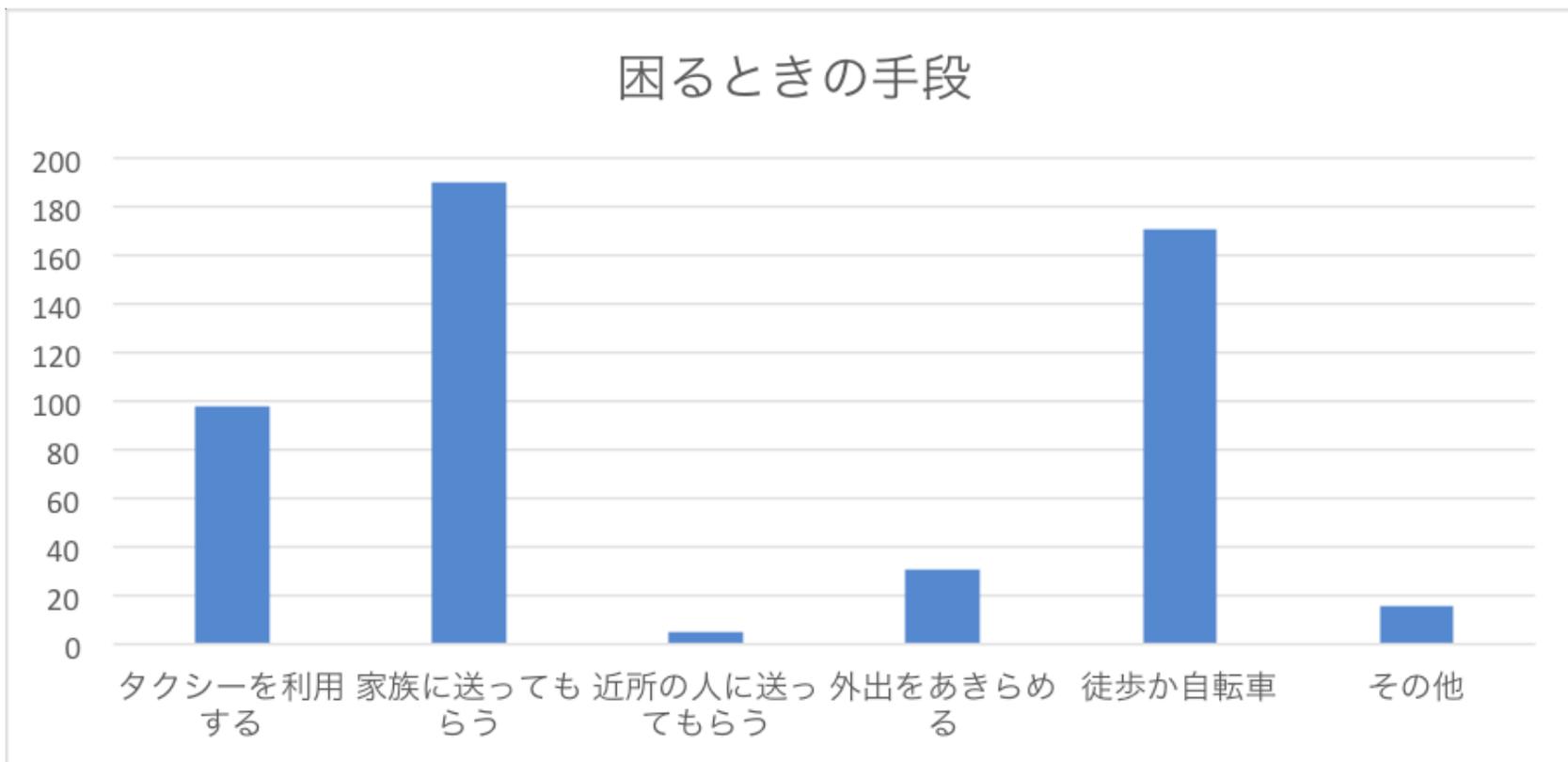


駅が最も多く、次いで買物、病院と続いている。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

困るときの手段

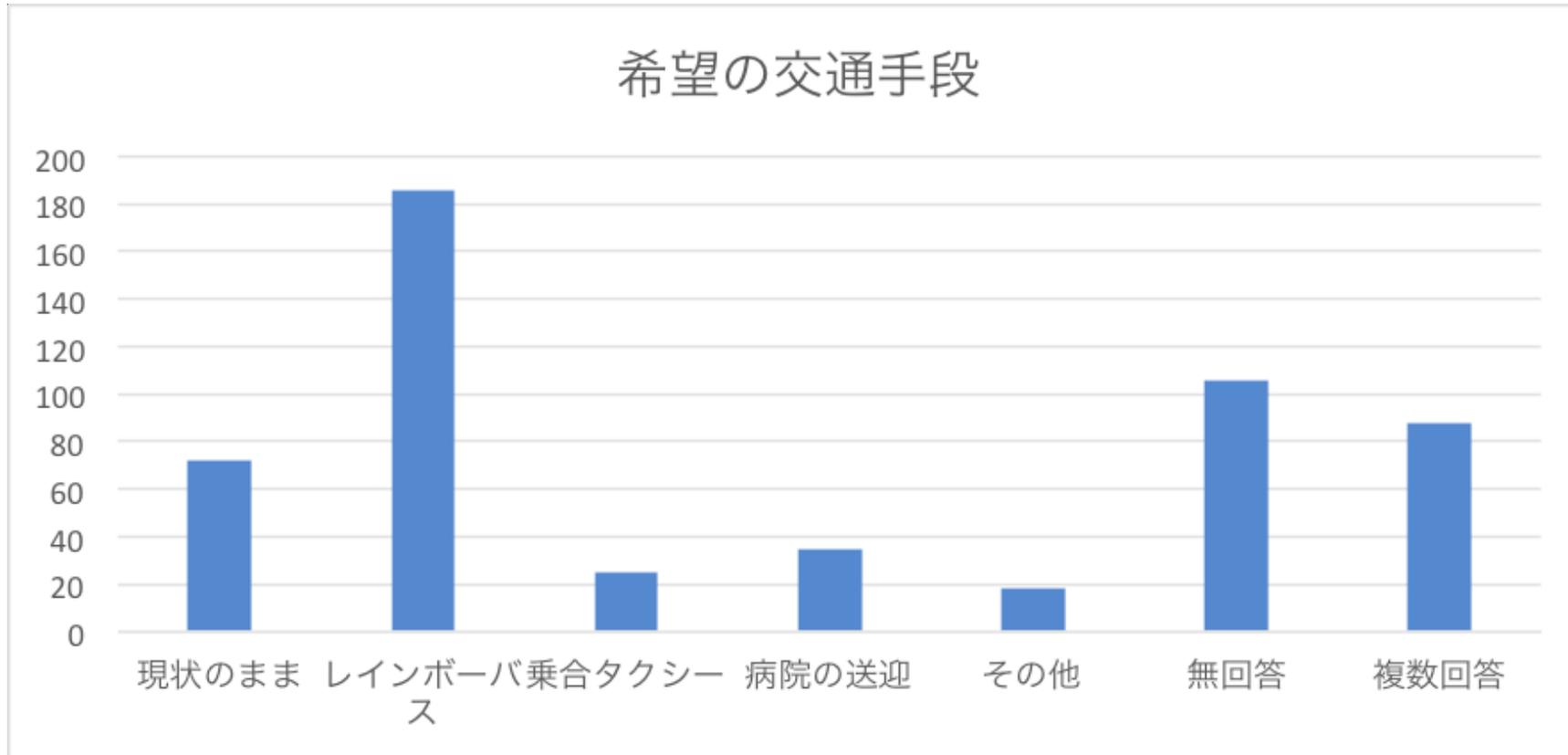


移動に困った際の手段のうち最も多いのは家族の送迎であり、次いで徒歩か自転車、タクシーとなっている。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

どのような交通手段を希望するか

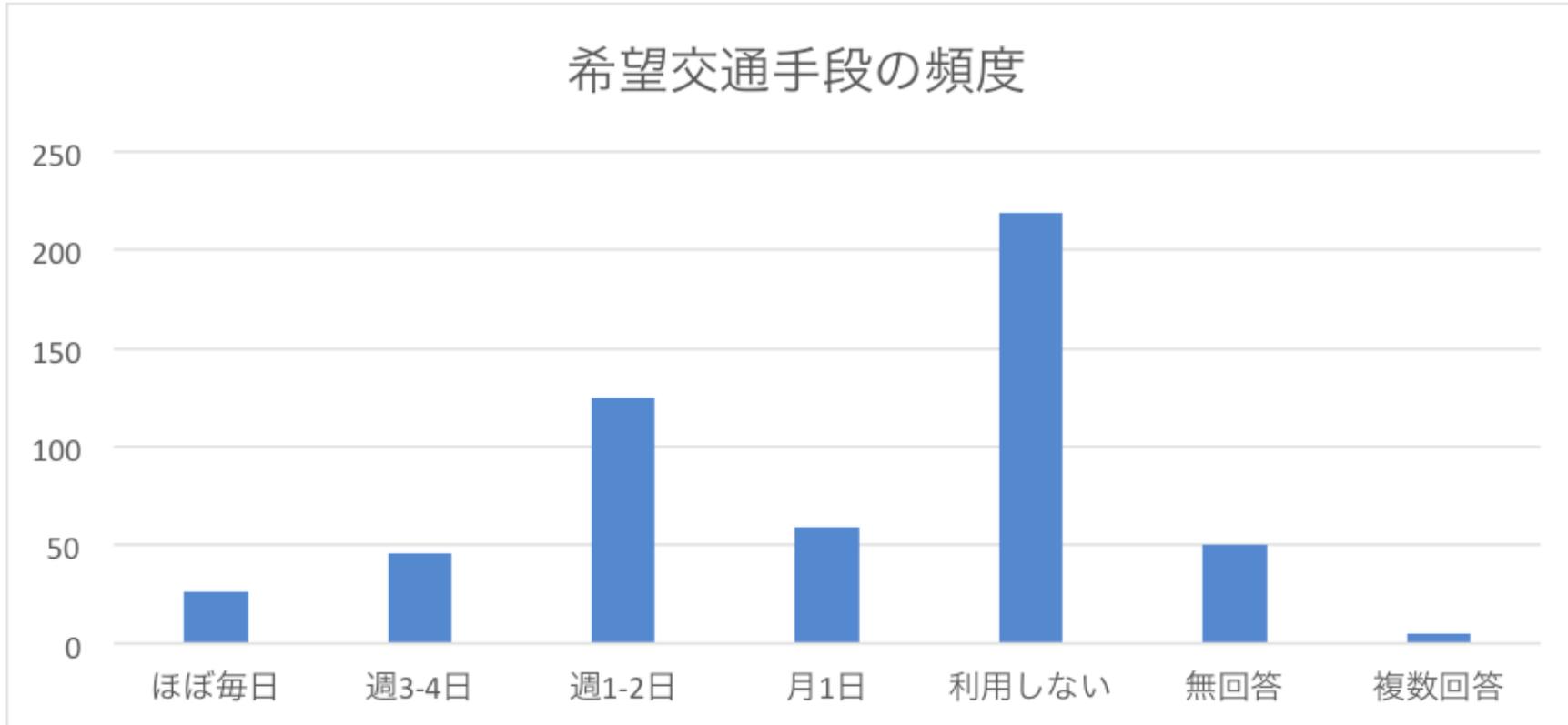


希望する交通手段はレインボーバスが最も多い。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

希望する交通手段をどのくらい利用するか

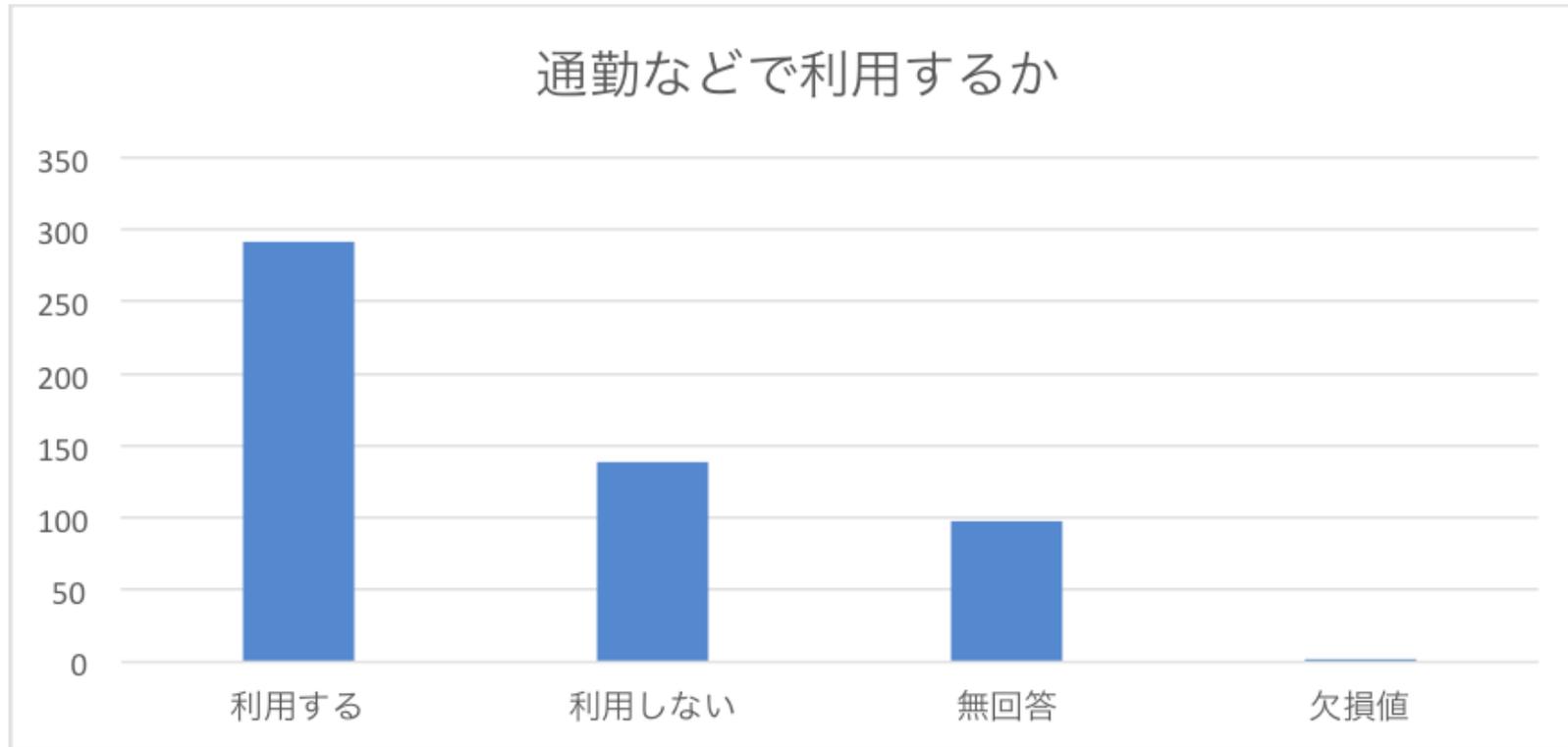


利用しないと答えた方が多くなっている。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

朝夕の通勤通学の時間帯に駅まで利用できれば、自家用車の代わりに利用するか



過半数の方が利用すると回答された。

公共交通に関するアンケート調査
の集計結果による

1.南旭ヶ丘町地域

○自由意見（抜粋）

- ・ 駅まで徒歩か自転車しかないので、あると助かる。現在、タクシーを呼んで帰っている方を毎日たくさん見る。
- ・ 公共交通がないことを理由に南旭ヶ丘への引っ越しを諦めた方もいると聞いている。
- ・ 子供の朝の通学時に利用できれば安心できる。学割定期券があればありがたい。最近喜志駅周辺の学習塾が減少したため、富田林駅まで行きたい。
- ・ 安心して買い物や病院へ行ける環境が整うと嬉しい。喜志駅まで1日3便、朝、昼、夕に乗り合いタクシーなどがあればありがたい。
- ・ 今は車を運転できるので困っていないが、10年後に運転免許の返納をする時、公共交通が現状のままであると、交通手段に困ってしまう。

2.藤沢台七丁目地域

◇藤沢台七丁目地域でのこれまでの経過について

- 平成29年7月 勉強会開催の呼びかけを行う
その後、新青葉丘町会も合流し、「藤沢台七丁目地域」として検討
- 平成30年1月～2月 第1回ワークショップ
- 平成30年3月 住民アンケートの実施
- 平成30年5月 第2回ワークショップ
- 平成30年7月 第3回ワークショップ
- 平成30年10月 「藤沢台七丁目地域公共交通促進対策協議会」を設置
- 平成30年11月 河内長野市楠ヶ丘乗合タクシー「くすまる」視察
- 平成31年2月 「ふじなな情報誌」創刊
- 令和元年6月 乗合タクシー愛称公募
- 令和元年11月～12月 乗合タクシー体験乗車実施
- 令和2年度～ 新型コロナの影響により取り組みを休止
- 令和5年4月 取り組みを再開し、地域で議論する場を設けているが、継続的に設けられていない



2.藤沢台七丁目地域

藤沢台七丁目地域公共交通促進対策協議会情報誌
創刊号
 2019年2月17日発行
 発行責任者 西尾 進

藤沢台七丁目地域公共交通促進対策協議会(促対協)ニュース
ふじなな情報誌

みんなで支えあう
 ふじなな便



みんなの力で 実現させよう 地域交通を

藤沢台七丁目地域では、地域の暮らしを支える公共交通勉強会を実施してきました。地域の町内会をはじめ、富田林市まちづくり政策部道路交通課のご指導によって皆さん方からのご意見を聞きながら、藤沢台地域公共交通促進対策協議会(促対協)を立ち上げ実現に向けスタート、現在、コース・バス停留所の選定作業に進んでいます。交通形式は、9人乗りの乗合タクシーを考えていますが、皆さんが、もっとも便利に利用できる交通形態を模索しているところであります。私達の住む地域住民の日常生活に、少しでもお役に立てられる交通システム早期実現に当たっては皆さん方が「いつでも、いついつまでも利用する」という住民意識の高揚が欠かせません。実現すれば、色々なご利用があると考えられますが、まずは高齢のため運転免許を返納して車の運転が出来ない方、お買い物や通院、外食に出かける時に気軽に利用するとか、時間があれば子ども達が塾や習い事の行き帰り、運動通学の利用や路線バスへの乗り継ぎにと、色々な用途に、ご利用ください。みなさんとともに、住みよい街、住んで良かった、これからも、ずっと住み続けたい町に暮らす交通システム早期実現のため今後共、全力で頑張ってください。皆さん方のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

支援して頂ける方募集しています

詳しくはその募集要領
 される地域の
 回覧をお読み
 下さい



私達の住んでいるまちに 交通システムを 早期実現させましょう

藤沢台七丁目地域公共交通促進対策協議会情報誌
第3号
 2019年6月9日発行
 発行責任者 西尾 進

藤沢台七丁目地域公共交通促進対策協議会(促対協)ニュース
ふじなな情報誌

愛称発表

地域の皆さんから12通のご応募頂きました。ご応募は締め切りましたのでお知らせ致します。皆さん方のご協力ありがとうございました。下記の通りです。

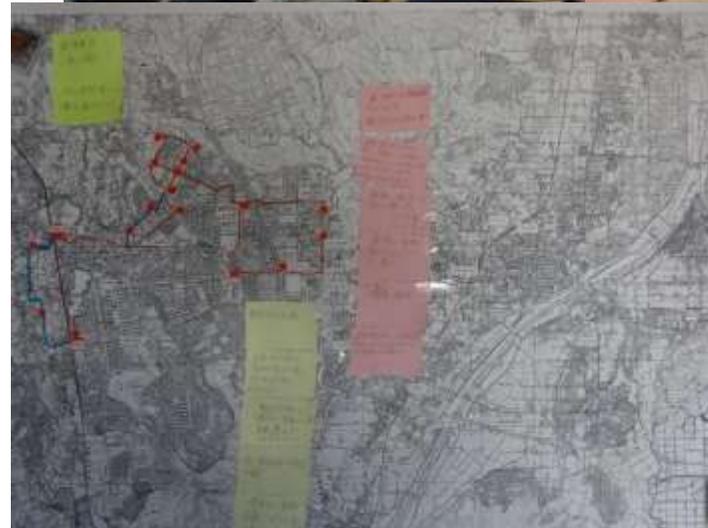


No.	愛称名	理由
①	ふじなな 向日葵(ひまわり) 便	藤沢台七丁目だけ見るのであれば「ふじなな」を頭に、日々、地域を環かき回ってくれるお日様に因って敬く向日葵(ひまわり)の様に。
②	スターバス	星(スター)のようにきらきらしたバスになるように!!!
③	あんなな	安(あん)全交通で七(なな)丁目まで走ってもらいたいから。
④	ふなちゃん	藤七の「ふじなな」のかしら文字から取りました。
⑤	でかけるカー	お出かけしたいと言う気持ちを大切に。
⑥	バナナちゃん	場所(バナ)を問わず七丁目のバナ 仲良く仲れているイメージ。
⑦	ななからちゃん	七(なな)丁目の方々が仲(なか)良く乗るから。
⑧	みのりん	地域の思いが「実る」、音が乗るんですまかけました。
⑨	ななスマイル	藤沢台七丁目街が笑顔(スマイル)になれるように。
⑩	なーちゃん	ふじななっ子という感じでも可愛いらしいです。
⑪	らくだ号	みんなまだ、らくだの背中に乗る感じ。
⑫	乗合タクシースマイル	乗合タクシーをみんなが笑顔(スマイル)で。

※ご応募頂きました愛称は、地域公共交通促進対策協議会の会議で発表します。優秀作品賞、佳作作品賞にかかわらず、応募者全員の皆さんに500円の図書カードを贈呈します。



私達の住んでいるまちに 交通システムを 早期実現させましょう



藤沢台七丁目地域の啓発活動
 「ふじなな情報誌」

過去の藤沢台七丁目地域勉強会
 (ワークショップ)の様様